

# これからも夢が叶うようにガンバって！！

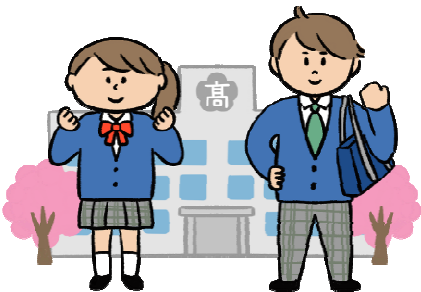


2025年 3月号  
テライ通信



暖かい日も増えてきましたね。私事ではありますが、受験生の長男が無事志望校に合格することが出来ました。よかった・・・自分が受験生だったころを思い出すと、親バカながら長男はよく頑張っていたなと思います。

すでに将来やりたい事があるようで、その為の第一歩を踏み出す事が出来ます。



ただ、合格はしましたが、油断は禁物！！安心感から羽目を外しすぎないように注意しないとです。学校側からも釘を刺されたの事です（笑）取り消しになるケースもすくなくからずあるみたいで・・・。4月まで気を引き締めていきたいと思います。

久野 浩太郎

挽きたてをもっと手軽に。というこ  
で、コーヒータイムの楽しみ方は様々  
ですが、私はやはり、豆から挽きたて  
の香りが一番好きです。パナソニック  
のコーヒーマーカーなら、いつでも本  
格的なコーヒーを手軽に楽しめます。  
豆の挽きから蒸らし、抽出まですべ  
ておまかせ。さらに使う度に自動で  
洗浄もしてくれます。本体は空間に  
すっきり馴染む横幅約15cmのコンパ  
クトデザインで常設しやすく手軽に  
使えます。1回で4カップ分抽出が  
可能で、保温機能もついています。  
2種類のフィルターで豆を「挽き分  
け」できるので、リッチマイルド・スト  
ロングコースでの「淹れ分け」と「挽き  
分け」の組み合わせで  
6種類のコーヒーが出  
来るので、その日の気  
分に合わせて、色々な  
味が楽しめますね。

今井 仙子



新品!  
4月上旬発売予定  
コーヒーマーカー NC1A58

## 業界初 マイクロミスト掃除機

一見キレイに掃除がけできた床面でも、ゴミの取りこぼしがあります。フローリングの目に見えない窪みに潜む微細なホコリや花粉、菌。皮脂によるべたつき。こうした汚れは、吸引力だけでは十分に取り除けませんでした。

そこで新開発の「マイクロミスト」。マイクロミストの吸着力で、目に見えないゴミまで剥がし取ります。

マイクロミストとは、水の極微細なミストのこと。このマイクロミストをノズル前面から噴霧し、ゴミを床から浮き上がらせ取りやすい状態にし、ブラシについたマイクロミストと、ハウスダストについたマイクロミストとが引き寄せ合いしっかりキャッチして吸い込みます。



ミスト=水=濡れるというイメージがあるかもしれませんが、マイクロミストは極微細なミストのため揮発しやすく、床が過度に濡れません。ノズルの付け替え無しで、フローリング・じゅうたん・畳でも使えます。気になる時はミストの入/切も切替可能です。

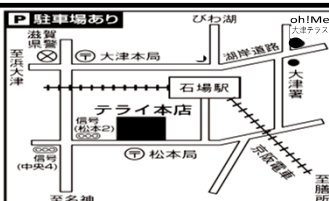
給水タンク部分はワンタッチで取外しができます。タンクに水を入れ本体にセットすれば準備完了。

お手入れは、タンク内を水ですすぎ、吹出口を綿棒などでやさしく拭くだけで大丈夫です。

掃除機をかけても床のべたつきまでは取れませんでした。このマイクロミスト掃除機は、まるで水ぶき掃除をしたようにサラサラな手触りの床になります。これからの掃除機はマイクロミスト搭載がおすすめです！

鈴庄 由佳

Panasonic  
さわやかライフ  
**テライ** 本店  
TERAIDENKI  
大津市松本2丁目11-17 ☎ 522-2532  
FAX 524-3934



当店のホームページ、ブログをぜひご覧下さい。スタッフ皆でせっせと更新中！

大津 テライ で、検索

http://www.teraidenki.com/





# 暮らしのお役立ち情報 3月

暮らしのヒント

## 遊園地でおなじみの「メリーゴーラウンド」

メリーゴーラウンド（メリーゴーランド）は、別名を回転木馬と言い、起源は、中世ヨーロッパで、馬上試合に由来するスポーツの練習機として考案されたと言われています。当時、回転させる力は人や馬が動かしていましたが、時代を経て「蒸気機関」に変わり、各国に広まったと考えられています。心地よい回転スピードで、ゆったりとリラックスしながら乗ることができます。回転する方向は、国や地域で異なりますが、反時計回りになっている場合が多いそうです。



暮らしのヒント

## きれいな黄色「菜種たまご」で春の美味しいひと品を

「菜種たまご」とは、炒りたまごのことを言います。黄色で、ポロポロとしたそばろのような印象のたまご料理（炒りたまご）が「菜の花」に似ていることから「菜種たまご」という名前で呼ばれています（地域によって異なります）。菜種たまごや青菜、鮭などを使えば花畑のようなお弁当が楽しめます。また、さわらなどの白身魚を焼き魚にする時に菜種たまごをのせて焼くと彩りが良く、味わい深い一品になります。



## 冬から春への健康づくり

春は、芽吹き、さまざまなことの出発点。冬のコートを脱いで、颯爽と歩く日々が待ち遠しいですね。でも、季節の変わり目は体のケアも大切です。自分に合ったケアで春を元気に過ごしましょう。

### 春バテに負けない

寒い冬から、あたたかな春になり、気候や気温の変化、新生活での環境の変化などで、疲れやすくなったりする状態を「春バテ」と表現することがあります。活動的な春を楽しむための「春バテ」対策は、やはり基本的な食生活や睡眠にあるようです。栄養バランスの良い食事を1日3食しっかりと摂り、寝る前の飲食を避け、リラックスできる環境にしましょう。さらに、朝晩と日中との寒暖差が大きい季節は、気づかないうちに体が冷えることもありますから、こまめな体温調節も大切。また、自分に合った無理のない運動もストレス解消になるのではないのでしょうか。身近な公園を散歩しながら、樹々の芽吹きを見るのも楽しい運動ですね。



### 春の日差しにご用心

まだ、肌寒い季節であっても、春の日差しには紫外線が一気に増えると言われていています。知らず知らずに浴びている日常生活における紫外線（生活紫外線）は、すぐに日焼けとしてお肌にトラブルを与えなくても、お肌へのダメージは気になるところです。また、花粉によるお肌への影響もありますから、春からしっかりケアをしましょう。春の紫外線対策のひとつとして、日焼け止めクリームの使用がありますが、春の生活紫外線に合わせたもの、そして、自分のお肌に合わせたものを選ぶのが大切です。とくに春はお肌が乾燥しやすい季節なので、保湿成分が含まれていることもポイントではないでしょうか。



### ハンドプレスで保湿を

ハンドプレスとは、化粧水などをつけるときに、しばらく手で押さえることを言います。手で押さえることで化粧水などをしっかり浸透させることができるそうです。ハンドプレスが、フェイスマッサージのように感じますし、手で包み込むように触れることで毎日のお肌の状態を実感できるのではないのでしょうか。ハンドプレスのポイントは、やさしく丁寧にすること。強く押しすぎると、お肌への負担につながります。乾燥が気になる季節はハンドプレスでお肌の潤いを整え、お気に入りのメイクアップでお出かけしましょう。



ようやく暖かい日が  
多くなってきますね。



さわやか♥ライフ  
**テライデンキ** 本店  
TERAIDENKI

大津市松本2丁目11-17 ☎ 522-2532  
FAX 524-3934